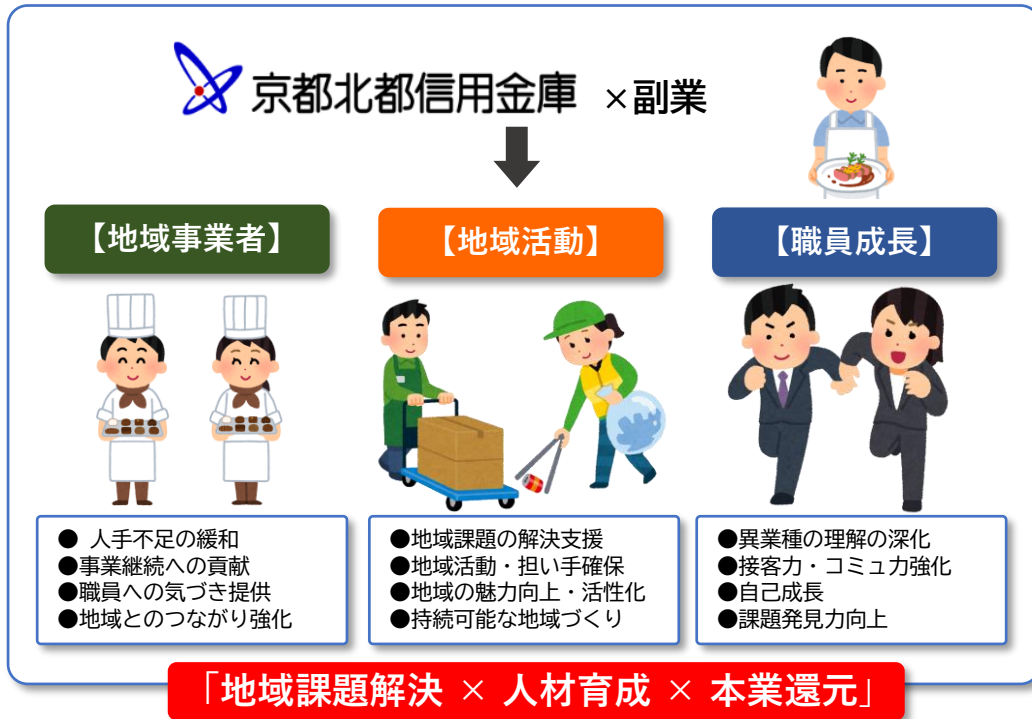


# 本業・副業とのシナジーを発揮する取組み

## ■ 地域貢献を目的とした制度導入・全国初解禁の背景

京都北都信用金庫では、地域の旅館業・飲食業を中心に深刻化する人手不足への対応を目的として、職員の兼業・副業制度を導入した。「地域元気宣言」のもと、多様な手法による地域活性化に取り組む中、金融支援に加え、人的支援を通じた地域課題の解決を目指している。また、職員が地域産業に直接関わることで、地域や事業者への理解を深めるとともに、現場で得た経験や気づきを本業へ還元し、提案力やコミュニケーション力の向上につなげている。



## ■ 実例

### ▶ 観光協会での地域支援

観光協会より、「高齢化により海岸清掃車両を運転できる人材が不足している」との相談を受け、職員が土日を活用し副業として海岸清掃活動に従事。地域環境維持に貢献するとともに、観光客や地域住民から高い評価を得ている。職員も安心して地元の地域貢献できることに、やりがいを感じている。

### ▶ 地域事業者・団体での副業

- ・ 重機を使った海岸清掃
  - ・ 旅館、飲食店での接客・配膳
  - ・ 農業法人での農作業
  - ・ ガソリンスタンド業務
  - ・ 道の駅での運営補助
  - ・ SNS/YouTube講師
  - ・ 記事作成、アンケート調査
- など、多様な分野で地域支援を実施。



## ■ 金庫本業への効果

▶ **【地域理解の深化】** 職員が実際に地域事業者の現場で働くことで、・業務オペレーション・人材課題・現場の苦勞を深く理解できるようになった。

▶ **【本業への還元】** 副業経験を通じ、・接客力向上・コミュニケーション力向上・提案力向上につながり、本業である金融支援にも好影響を与えている。

▶ **【組織への効果】** 他業種との比較を通じ、・金庫の働きやすさ・福利厚生充実・職場の魅力再認識する機会にもなっている。

地域を支える経験が、職員を成長させ、その成長が、さらに地域への支援につながる。京都北都信用金庫は、副業を活用し人的支援を通じて地域課題の解決と持続可能な地域づくりを進めています。